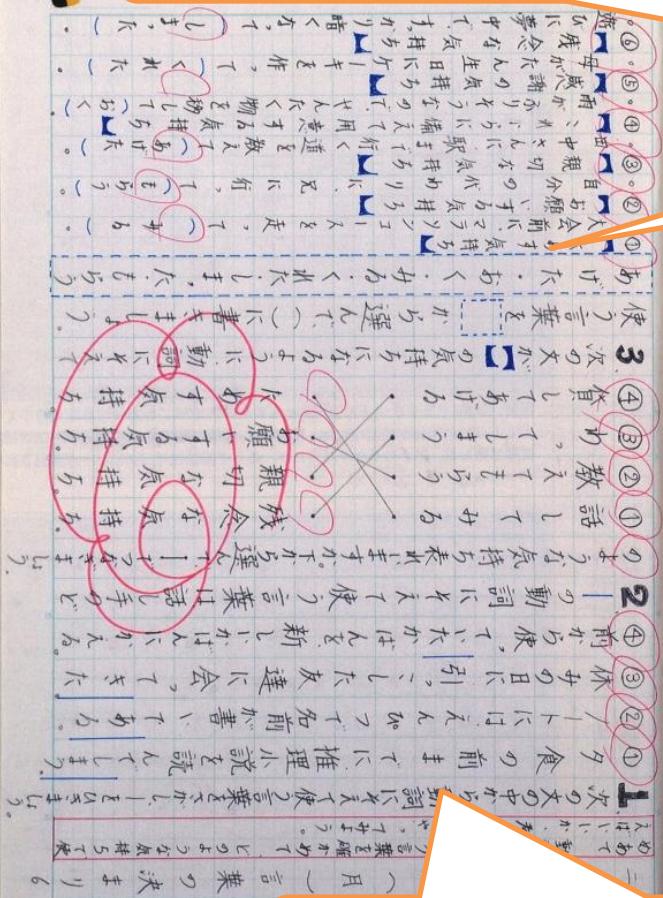


日にちと学習した時間を書く

合計グラフ



14 わたて 口の大きさを確かめながら、復習していこう。

チェック1 次の小数や整数で表された割合を百分率で表す。

授業の復習や問題集を解く。

① 0.	⑤ $4 \rightarrow 400\%$	⑥ $1.05 \rightarrow 105\%$
②	⑦ $0.864 \rightarrow 86.4\%$	⑧ $4\% \rightarrow 0.04$
	⑨ $51\% \rightarrow 0.51$	⑩ $33\% \rightarrow 0.33$
	⑪ $20\% \rightarrow 0.20$	⑫ $130\% \rightarrow 1.30$
	⑬ $60.7\% \rightarrow 0.607$	⑭ $9.2\% \rightarrow 0.092$

チェック2 □においてはまる数を求めましょう。

⑮ 30 ÷ 5 = 6

⑯ 126 ÷ 126 = 1

⑰ 70 ÷ 70 = 1

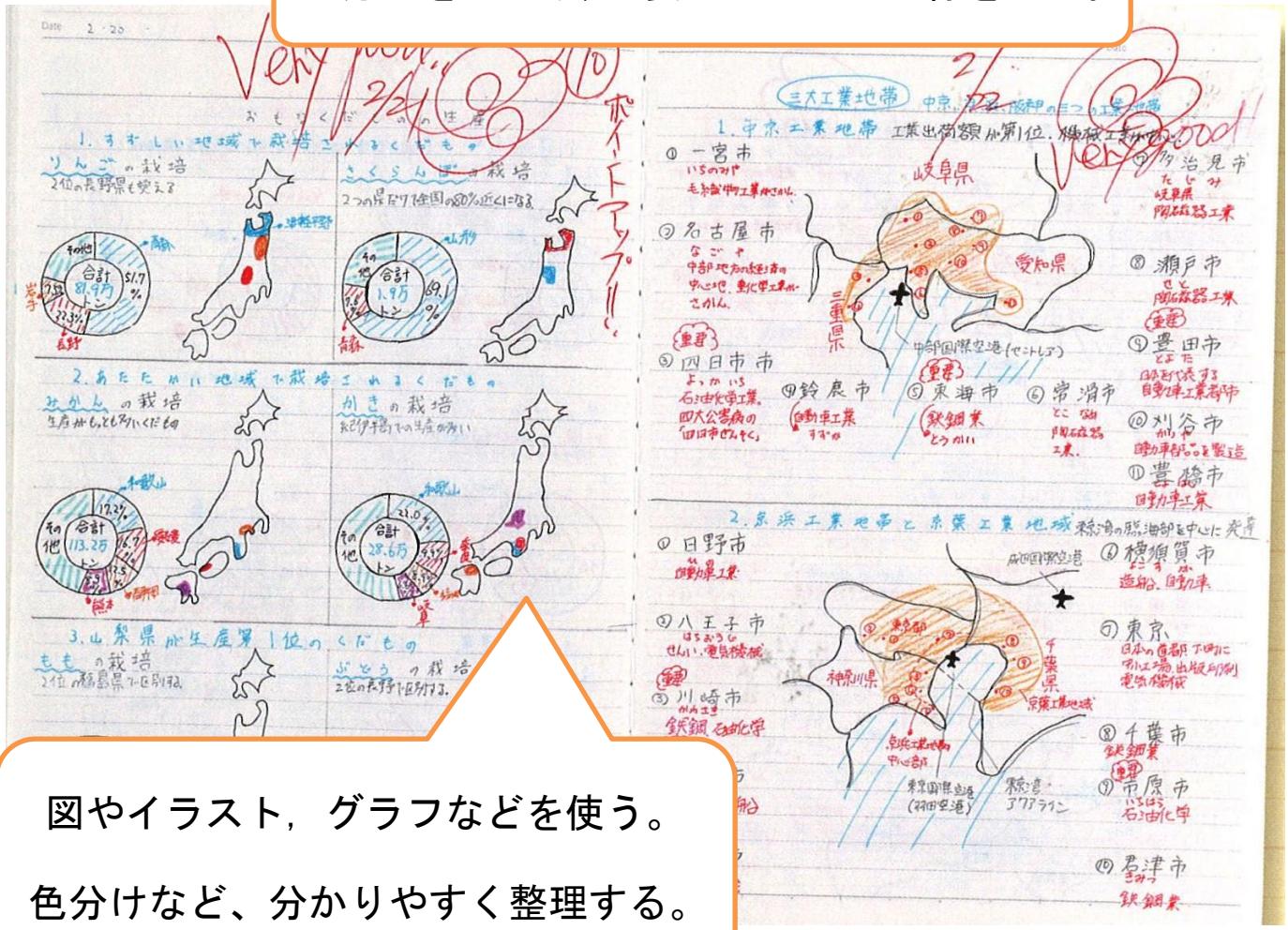
⑱ 35 ÷ 35 = 1

⑲ 162 ÷ 45% = 360

⑳ 120% ÷ 162 = 78

丸つけ・やり直しは自分でする。(赤ペン)

色分けをしたり、重要なところには線を引く。



1 金鳥トロ 四正多角形 国ミニテストから
わざわざポイントをし、がりどちらの教科書にも書いこく。

スティック 次の正多角形の名前

① (正三角形) ② (正五角形) ③ (正八角形)

入テッフ 2 次の多角形を求める。

④ $360 \div 3 = 120$ A 120°

⑤ $360 \div 5 = 72$ A 72°

⑥ $360 \div 8 = 45$ A 45°

⑦ $360 \div 6 = 60$ A 60°

⑧ $60 \times 2 = 120$ A 120°

スティック 3 下の多角形を使つかて、次の

重要な語句やポイントとなる部分をまとめ、整理する。

() 試験管 () 入ホウイト
3. り茎り ② ハ X X ハ ハ ので
し 正立不 して やつた
て いも 立ま しま した
の 後管 下ま さまで いた
A

正多角形の内角の度数

4:40 3:10 テストの復習をしに

- ②社会～人物～
 - ・すみ絵を幕府として大成させたのは、**秀忠**。
 - ・関ヶ原の戦いに勝ったあと、江戸に幕府を開いたのは、**徳川家康**。
 - ・平氏をたおし、鎌倉に幕府を開いたのは、**源頼朝**。
 - ・蘇我氏と力を合わせて、天皇を中心の国づくりを始めたのは、**聖德太子**。
 - ・明智光秀をたおしたのち、10年足らずで全国を統一したのは、**豊臣秀吉**。
 - ③社会～社会の様子の変化～
 - 次ってきことの原因を書きましょう。
 - ・土地や人々は国のものになり、人々は税をひき、兵士の役も務めた。
「原因→大化の改新」
 - ・公恩と奉公で結び付けていた鎌倉幕府と武士の関係がくずれ始めた。
「原因→元寇」
 - ・200年余りにわたら鎮国が終わり、世の中が大きく変化した。
「原因→開国の要求」
 - ・明治政府は、国会を開くことを約束した。
「原因→自由民権運動の広まり」
 - ・産業が急速に発展し、国民の生活が向上していった。
「原因→国際化」

練テストの復習をしよう

- ④社会～国際連合について～
 - ・国際連合とは?
世界の平和を守るためにつくられた国際連合には、現在、ほんどの国が加盟している。
国際連合の本部は、アメリカのニューヨーク市にある。本部の前には、加盟国の国旗がかけられている。
 - ・国際連合の活動2つをかきましょう。
 1. 戦争や紛争の予防や調停、
 2. 獲得支援。
 - ⑤社会～世界と結びつく日本について～
 - ・日本からの援助額が多い地域の上位2つは、アフリカとアジアです。
 - ・青年海外協力隊がもともと多く派遣されている地域はアフリカです。
 - ・青年海外協力隊員の職種でいちばん多いのは、教育・文化です。
 - ⑥社会～地球環境～
 - ・地球環境の変化を防ぐために、国際連合を中心として各国政府やNGO（エヌジーオー）などが努力している。
世界の国々で現地の人々と協力し、環境の保全に努めている日本人も大勢いる。
 - ・NGO（エヌジーオー）の取り組みには植林活動（タイ）や潔足支援活動（ミャンマー）などがある。

テストや問題集の復習などをする。重要語句は色分けなどをする。